

広報かるまい Karumai 7

町の魅力と町民の輝く姿を届ける情報誌

Jul. 2021

vol.748

霧中の森林散策、
珍しい植物に興味津々

【表紙】

カシオペアフォレストスクール(関連記事9ページ)



- 1 チーム全体で攻めの姿勢を見せた
- 2 相手の防衛網を振り切りシュート!
- 3 的確に打ち返ししながら、相手の狙いと隙を見極める
- 4 個人戦・団体戦ともに選手それぞれが力を発揮した
- 5 エースの名を背負って、相手打者に立ち向かう
- 6 単身で果敢に切り込み、敵陣突破を狙う
- 7 連携と多彩な攻撃で相手を翻弄し、今年度も優勝を勝ち取った

軽中の実力と結束を――

二戸地区中総体

6月12～13日

今年度の二戸地区中学校総合体育大会は、コロナ禍の影響のため、会場への観客の入場規制や他校試合時の退出、応援を拍手のみとするなどの対策が講じられた中での開催となりました。

その中でも、選手たちはこれまで積み上げてきた実力を、それぞれの競技で最大限に発揮しました。



二戸地区中総体結果・県大会出場競技

	団体	優勝
・女子ソフトテニス部	個人	1位 外川 咲希・紫葉 ひなのペア
		2位 戸舘 穂香・中里 ゆづき 優月ペア
・男子ソフトテニス部	個人	1位 江刺家 蓮・工藤 きよはる 清春ペア
・卓球部男子	個人	1位 福田 ゆうき 友輝
		2位 泉山 かなた 叶多
・バレーボール部女子		優勝
・剣道部	男子団体	2位
	男子個人	2位 福田 とうや 透也





男子卓球部

男子団体 2位

■今回の結果について

実力はあると自信を持って大会に臨んだけれども、実際に2位となることができてすごくうれしいです。

■今回の結果を残せた要因・理由

チームワークで、一人ひとりが仲間のためを思って試合したことが、結果につながったと思っています。

■これまでの練習を振り返って

フットワークや体力強化に力を入れ、ミスが減らすようにしていました。また、うまくいかなかったところはお互いに教え合って改善していきました。

■東北ブロック代表決定戦に向けての意気込み

有名な高校と戦えることが楽しみです。



上澤 ^{ちなつ} 千夏 さん (3年)

女子ハンマー投 4位 (記録 35m39)

■今回の結果について

自己ベストを更新しうれしかった反面、表彰台に上れず、悔しい思いもあります。

■競技を始めたきっかけ

当初練習していた種目はトラック競技でしたが、顧問の先生からハンマー投の適性があると薦められたことで、転向しました。

■これまでの練習を振り返って

新人戦で良い結果が残せなかった悔しさを忘れず、どんな練習も手を抜かずに取り組んできました。

■東北大会への意気込み

今まで教えてもらったことのまとめができるように、そして自己ベスト更新を目指して頑張ります。



小笠原 ^{あやか} 彩夏 さん (3年)

女子ハンマー投 1位 (記録 42m40)
女子円盤投 4位 (記録 27m00)

■今回の結果について

大きなミスなく、東北大会へつなげることができて、一安心しています。

■練習などで特に力を入れてきたこと

朝の練習は毎日欠かさず行ってきました。また、自分の実力向上につながるような質の高い練習メニューを、顧問の先生と相談しながら組み上げていきました。

■体調管理などで心掛けてきたこと

よく食べ、よく寝るようにして体力を維持していました。

■東北大会への意気込み

いつもの大会のようにリラックスして臨みます。4位以内に入ってインターハイへの出場を目指します。

さらなる 高みを目指す 軽高生

5月に行われた岩手県高等学校総合体育大会にて、陸上競技部の個人選手と卓球部男子が上位入賞。東北へと移る大舞台への出場権を得た選手たちは、さらなる戦いへと臨みます。
そんな選手たちが、「これまでの部活動・試合の振り返りと」「これから」の展望について、率直な考えを語りました。

！！続報！！

小笠原彩夏さんは、東北高校陸上競技大会女子ハンマー投げで42m90を記録。4位入賞を果たし、7月28日から福井県福井市で行われるインターハイ出場権を獲得しました。

軽米中学校出身 高校生も躍進

インターハイに出場する
屋敷さん(左)と野中さん



岩手県高等学校総合体育大会で、軽米中学校出身の屋敷^{やまと}大さん(写真左・専大北上3年)が男子団体・男子ダブルス・男子シングルスで3冠を達成。同中学校出身の野中大地さん(同1年)は男子団体優勝、男子ダブルス・男子シングルス5位と、町出身選手の躍進がありました。屋敷さんと野中さんは、8月12日に富山県富山市で行われる全国高等学校総合体育大会(インターハイ)にも出場します。

「避難指示」

で必ず避難！

『令和元年度台風19号』などで発生した豪雨で、「避難しなかった」「避難が遅れた」ことによる被災が多かったことから、令和3年5月20日『避難情報に関するガイドライン』が変更されました。

これまでの「避難勧告」は廃止され、「避難指示」に一本化されましたので、「避難指示」が発令された時点で必ず避難しましょう！

■問い合わせ 総務課 ☎46-4738



- すでに安全な避難ができず、命が危険な状況です。
「緊急安全確保」の発令を待ってはなりません！
- 今いる場所よりも相対的に安全と考えられる場所で、安全を確保しましょう。

- 旧「避難勧告」が発令されていたタイミングで、「避難指示」が発令されることとなります。
- 発令された時点で、**安全な親戚や知人宅、町が指定する避難場所に全員避難しましょう。**

- 避難に時間のかかる高齢者や障害のある人は、**発令された時点で安全な親戚や知人宅、町が指定する避難場所に避難**しましょう。
- 高齢者等以外の人も、避難の準備をし、**危険を感じたら早めに避難**しましょう。

- テレビ・ラジオ・インターネット等から、気象状況や警報・注意報の発令状況を確認しましょう。



普段の心掛け

- 『軽米町防災マップ』で、自宅や親戚・知人宅が土砂災害や洪水、浸水被害に遭うおそれがあるかどうか確認しましょう。
- 安全な場所への避難経路を確認しましょう。

小軽米小学校
田植え体験学習



小軽米小学校5年生7人を対象とした田植え体験が、5月24日に行われました。講師となった井戸渚春男さん、中里多喜男さんの指導のもと、田植え用の定規を使い決められた位置に植えていきました。始めは足取りがおぼつかなかった児童たちも、徐々に土の感覚に慣れていき、定規の使い方も理

軽米小学校5年生を対象としたエゴマの苗植え体験が、6月14日に行われ、36人が参加しました。講師の大村税さんからは「なるべく深く植える」こと、中里多喜男さんからは「愛情をもって植えれば成長する」ことをアドバイスとして受けました。苗植えの方法とアドバイザーを聞いた児童たち

は、畑に格子状に引かれていた線の交点に合わせて、一カ所一カ所に丁寧に苗を植えていきました。児童たちはこれまでも、各自でテーマを設定し調査を実施。今回の苗植え体験に加え、今後予定の刈り取り作業、脱穀・搾油、料理教室などの体験活動を通じ、地域への興味や理解を深めていきます。

軽米小学校
エゴマ苗植え体験学習



晴山小学校5年生15人を対象とした自然体験教室が、6月16日に折爪岳森林公園で行われました。児童たちは植物が有する二酸化炭素の吸収や殺菌作用などの働き、接触によって炎症を起こす・猛毒を持つなど注意が必要な植物の種類などを勉強しました。その後行われた森林公園内の散策で、この体験学習は、森林環境への理解促進を目的とした「カシオペアフォレストスクール事業」の一環として行われたものです。

晴山小学校
カシオペアフォレストスクール



↑聖火リレーに先駆けて行われたウェルカムプログラムでは二戸市・軽米町・九戸村から各団体が参加。軽米町からは創作太鼓の会「座・宇漢米」が出演し、熱気あふれる演奏で会場を盛り上げました。

↓町内小学校からは8人の児童が、二戸市における第1走者の苦米地美智子さんの伴走ランナーとして参加。晴山小学校6年の澤上莉子さんは「平和を守るための大事なリレーに参加できてよかった」と話していました。



軽米町聖火ランナー 走り終えて語った思い



スタートの瞬間、ここにるのはただの火ではない、いろんな思いや重みが集まった聖火であることを実感していました。走っている途中、沿道の方々から手を振ってくださることがあり、それを見ていると走っている途中でも力が湧いてきました。

私が公募で聖火ランナーに選ばれたように、自分が「ツイてない」などと思わず、必ず回ってくるチャンスを見逃さずつかみ取るということを伝えたいです。

第7走者
工藤 ゆきこ さん



― 戸市での最終ランナーということもあり、他のランナーがバスを降りるにつれ緊張度が増していました。それでも、カーリング仲間をはじめとした沿道からの応援や、スタッフの方々の手助けもあり、リレーを繋ぐことができてホッとしています。

聖火リレーを通して、頑張り続けられれば、必ず良いことがあるということが伝わってほしいです。子どもたちにも、目標を持って進んでいってほしいと思います。

希望の道は、みんなでは、繋いだ。

東京2020オリンピック聖火リレーが、6月16日に二戸市で無事開催。軽米町からは2人の聖火ランナーが、それぞれの思いを乗せて走りました。

主催 軽米町観光協会
 募集期間 4月19日～5月16日
 応募総数 300点



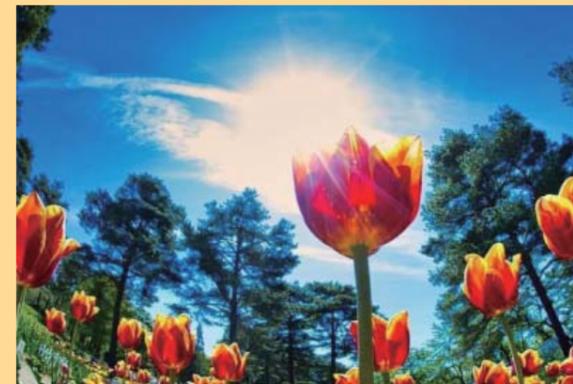
グランプリ

eriander27 さん



準グランプリ

orowblog さん



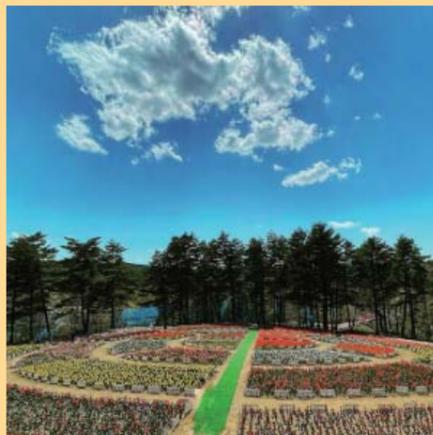
入選

nakey7 さん



入選

zu_c.h さん



入選

yagitchi1316 さん



入選

xiangnaizi51 さん



入選

takachanxv7 さん



ミル・みる賞

jazzypianoatum さん



ミル・みる賞

yumi221m さん



ミル・みる賞

ichigbc318 さん



ミル・みる賞

riko_chan_mam さん



ミル・みる賞 hone_kikoku さん



ミル・みる賞

atsushi.88r さん



ミル・みる賞

atatat9739 さん



ミル・みる賞

sat_sho さん



ミル・みる賞

osazou_annex さん



ミル・みる賞

miiiiii54321 さん



ミル・みる賞

ha_am7 さん

↓社会教育功労者表彰を受賞した大崎さん（左）と丹下さん



大崎さん、丹下さんが受賞 二戸地区社会教育功労者表彰

大崎幸男さん（70歳・向川原）と丹下美恵子さん（73歳・蓮台野）が、二戸地区社会教育功労者表彰を受賞しました。2人は通算10年にわたり軽米町社会教育委員を務めたほか、大崎さんは町自治公民館連絡協議会会長として地域活動の振興に尽力した功績が、丹下さんは町文化協会理事として文化芸術の振興に貢献した功績が認められ、受賞に至りました。

↓仙台法務局長感謝状を受賞した新井田さん



新井田さんが受賞 仙台法務局長感謝状受賞

長年にわたる人権擁護活動の功績が認められ、新井田宣久さん（52歳・沢里）が仙台法務局長感謝状を受賞しました。新井田さんは町の人権擁護委員として平成28年から現在に至るまで活動。郵便局員としての長い勤務経験を活かし、町民からの人権に関するあらゆる相談に応じており、その活動がこの度の表彰につながりました。

↓菅義偉内閣総理大臣も交えてのオンライン会議の様子



脱炭素への移行戦略 国・地方脱炭素実現会議

地方の要望事項を取りまとめ、省庁の垣根を越えて脱炭素化を実現することを目的とした「国・地方脱炭素実現会議」が、6月9日に行われました。今回、町の要望事項であったふるさと納税返礼品の再エネの活用等が脱炭素ロードマップへ記載されることとなりました。町は「脱炭素先行地域」を目指し、さらに再生可能エネルギー事業を推進していきます。

↓ハウス内見学では、見学者から多数の質問がありました



栽培技術の促進に期待 環境制御ハウス開所式

県北農業研究所に設置されている「環境制御ハウス」の開所式とハウス内見学が、6月15日に行われました。ハウス内見学では、温度・湿度・二酸化炭素濃度などを自動で検知・記録し側窓の開閉やミストの発生を行う設備や、木質チップを燃料とするボイラーの使用など、ハウス栽培に適した環境制御技術について説明がありました。

↓二戸職業訓練協会青年部会から寄贈されたプランターボックス（中央）



ものづくりの楽しさを プランターボックス寄贈

二戸職業訓練協会青年部会から、プランターボックス3箱の寄贈を受けました。同部会では例年、二戸管内小学校を中心に技能体験教室を実施していましたが、本年度はコロナ禍の影響で中止に。その中でも「ものづくりの楽しさ・良さを伝えるためにできることはないか」との思いから寄贈に至りました。プランターボックスは町内3小学校に設置されています。

↓各市町村長・団体代表が登山の安全を祈願



登山の安全を願って 折爪岳安全祈願祭

折爪岳安全祈願祭（折爪岳振興協議会主催）が、6月6日、折爪岳山居大権現で行われました。二戸市・軽米町・九戸村の各市町村長や地域団体の代表が参列し、登山の安全を祈願しました。武内神社の堀野忠教宮司は「コロナ禍で山開き登山は中止となっていたが、祈願祭だけはきちんと行いたかった」と話していました。

↓稚アユを放流する園児たち



おおきくなっ てね 稚アユ放流体験

町地域の自然に親しみ、環境保全の大切さを実感してもらうことを目的とした稚アユ放流体験が、5月24日に行われました。小軽米保育園の園児13人が参加し、「おおきくなっ」とアユに呼びかけながら放流しました。アユは勢いよく川へと泳ぎだしていき、園児たちはしばらくの間、その様子を興味深く観察していました。

↓模型を使い、正しい歯みがき方法を実践



歯みがき名人になろう 歯磨き教室

晴山保育園の2～5歳児39人を対象とした歯みがき教室が、6月4日に晴山保育園で行われました。講師の木村和子さん（町健康福祉課・歯科衛生士）から、虫歯の予防だけでなく新型コロナウイルス対策として歯みがきが大切であることの説明を受けた後、みがく歯や場所に応じた適切な歯ブラシの持ち方や動かし方を教わりました。

Healthy child

すこやかさん

町の元気な子どもたちの笑顔をお届け!!



細越 芽玖 くん 7カ月 (萩田)

最近舌を出すことがマイブームのがっくんとにかく食べることが大好き!

これからも、たくさん食べて大きくなってね!
お父さん・お母さんより

Karumai photo studio

かるまいね!

皆さんから寄せられた投稿写真を紹介します



ハートフルでの一枚

投稿者 hone_kirokuさん
投稿日 2021/6/5
撮影場所 ハートフル・スポーツランド野球場

投稿者コメント
週末は野球やサッカー、パークゴルフで賑わっています!
息子もクマ鈴片手に野球応援!

Dreams come trues

夢・希望・えんぴつ

子どもたちの夢を紹介して応援するコーナー

苅敷山 羽琉斗 さん (晴山小学校6年)

「美味しい」と言ってもらえる料理を作れるよう頑張る。

ぼくの将来の夢は、料理人です。
料理人になるためにぼくは、できる限り家のご飯を作ったり、手伝ったりしようと思います。少しずつ練習をして一品でも多くのレシピを覚え作れるようになりたいからです。インターネットで作り方や材料を調べて学んでいきます。
ぼくは今、卵を割るときに成功するときとしないときがあるので、卵をきれいに割るのが最初の課題です。一つずつ課題を達成し、「美味しい」と言ってもらえる料理を作れるように頑張ります。



News from library

図書館だより

児童生徒のおすすめ本と今月の新刊を紹介します
図書館利用案内 ▶貸出冊数：1人10冊まで
▶貸出期間：2週間以内

■お気に入りの一冊

荒木田 星翔 さん(晴山小学校6年)

学研まんが人物日本史
天下の統一 安土桃山時代 豊臣秀吉

監修/樋口清之
まんが/前川かずお



この本をお勧めする理由は、内容がすぐ覚えられるところや、子どものころの貧しい暮らしから天下を平定するまでの出世人生を知ると、つい笑ってしまうところ、そして、何回も名前を変えていて、現代なら考えられないようなことがたくさん出てくることにあります。
印象に残っているところは、織田信長が明智光秀の裏切りで死んだことを知ったとき、急に人が変わったところです。

児童書

チョコレートの
おみやげ

文/岡田淳
絵/植田真 (BL出版)

「時間がとけていくみたい」そう言って、港の公園でおばさんが話してくれたのは、風船売りの男と大切な相棒のニワトリのお話で...



一般書

「やり抜く子」と
「投げ出す子」の
習慣

著/岡崎大輔 (明日香出版社)

自信が持てず「投げ出す子」から、最後まで「やり抜く子」へ!子どもの非認知能力を高める親の関わり方を、考え方や具体的な方法で紹介。



テーマ図書展

井&麺
7月31日まで

梅雨が明け、いよいよ夏も真っ盛り。夏バテ気味という方にぴったりのひえひえのピリ辛麺や、もはや火も包丁も使わずに出来るしまう井ものレシピがのった本などをご用意しました。どうぞ、お試しあれ!

皆さんからの応募を
お待ちしております

- すこやかさん
 - 対象者 概ね7歳以下の子ども
 - 必要事項
件名「すこやかさん応募」、氏名(親・子)、住所、電話番号、写真(撮影を依頼する場合はその旨記載)、お子さんの紹介文
- かるまいね!
 - 対象写真
町内で撮影した、軽米出身の人が撮影したなど軽米に関連する写真なら何でもオッケー。
 - 必要事項
件名「かるまいね!応募」、氏名、ペンネーム(必要な場合のみ)、写真、写真のタイトル、撮影日、撮影場所、写真の紹介文
- 応募先 kouhou@town.karumai.iwate.jp

町文化協会 北光吟社 5月例会会

傘を差し苗物市の賑わいに
つる伸びて里山色どる藤の花
コロナ禍の茶毘の煙や春の雨
重たげに房に雨うけ藤の花
雨上がり来客もてなす白牡丹
朝食のサラダたつぷり夏に入る
せっせっせ茶摘手遊びなつかしく
ともがらの躑躅もらひて庭に咲く
風光る水面に揺るる通し鴨
植田にも皆既月蝕くろくろと
風駆る麦と早苗の顔合はせ

中野 とき子
東 登希枝
大清水 雪子
川崎 郁子
君成田 美代子
高橋 美智子
丹下 美恵子
千葉 英子
松村 英子
三上 千栄子
長島 龍泉



みんなの国民年金 国民年金保険料免除・ 納付猶予制度

町民生活課・町民生活担当

経 済的な理由等で国民年金保険料の納付が難しいときは、本人の申請によって保険料の免除を受けることができます。免除には保険料の「全額」「4分の3」「半額」「4分の1」があり、本人と配偶者、世帯主の所得により審査され、承認されると保険料の納付が免除されます。また、50歳未満の方（学生を除く）が対象の納付猶予制度もあります。

このほか、失業を証明する書類の添付によって、前年所得を0円とみなして審査する特例免除を申請することができます。

■申請に必要な書類

- 年金手帳または基礎年金番号通知書(基礎年金番号のわかるもの)
- マイナンバーカードまたは通知カード
- 本人確認書類(運転免許証、パスポートなど)
- 印鑑(認印)
- 本人と配偶者、世帯主の所得を証明する書類

※軽米町に住民税の申告をしているときは不要

○失業等による場合はそれを証明するもの(離職票の写しなど)

■問い合わせ

二戸年金事務所 23・4111
町民生活課 46・4734

健康メモ

熱中症は予防が大切!

健康福祉課・健康づくり担当 古里 京子

お使いのスマートフォンなどのLINEアプリで「環境省」のLINE公式アカウントを友だち追加すると「熱中症警戒アラートや暑さ指数」の情報を受け取ることができます。



環境省LINE公式アカウント
○アカウント名 環境省
○LINE ID @kankyo_jpn

- **こまめな水分補給**
のどが渇いていなくても、1日あたり1.2リットル(コップ約6杯)を目安に。
- **日頃からの健康管理**
熱中症や夏バテ予防のために必ず朝食をとり、睡眠不足やお酒の飲み過ぎにも注意しましょう。
- **暑さに備えた体づくり**
日頃から無理のない環境で「やややきつい」と感じる強度で毎日30分程度体を動かしましょう。
- **暑さの回避**
エアコン使用中もこまめに換気をしましょう。
- **適宜マスクを外す**
屋外では人と2メートル以上距離をとり、適宜マスクを外して休憩しましょう。
- **コロナ禍における熱中症予防のポイント**
小さな子どもや高齢者、病気になる方などは、特に熱中症になりやすいので注意しましょう。三密を避けつつ、周囲の方からも積極的な声かけをお願いします。

休日当番医

日	急患	電話	歯科	電話
7/11	すがわら消化器内科(二)	23-2879	岩淵歯科医院(一)	32-2238
7/18	金田一診療所(二)	27-2205	ますだ歯科クリニック(二)	26-8282
7/22	むらかみ医院いたみのクリニック(軽)	48-1500	右門歯科クリニック(二)	38-2288
7/23	ほそかわ小児科クリニック(二)	26-8100	ムカイダ歯科クリニック(軽)	46-4636
7/25	小野寺内科医院(一)	33-2505	渡辺歯科医院(二)	23-2052
8/1	よこもり眼科クリニック(二)	22-2230	菅歯科(二)	23-5161

軽米町結婚新生活支援事業

新婚生活を 応援します!

総務課・企画担当

- これから夫婦として新生活をスタートさせる世帯を対象に、結婚に伴う家賃、引っ越し費用等の支援を行っています。
- 対象世帯
- ①令和3年1月1日～4年3月31日に婚姻届が受理された世帯
 - ②夫婦ともに婚姻日における年齢が50歳以下の世帯
 - ③対象の住居が町内にあり、当該住宅の所在地に住所を有している世帯
- 問い合わせ
総務課 ☎46・4738

i-サポ

i-サポで出会いを見つけよう

健康福祉課・福祉担当

結婚サポートセンター「i-サポ」は、県と市町村などが協力して会員登録制による1対1の出会いの場を提供。理想にあったパートナー探しをサポートしています。専任のスタッフがマッチングの情報提供、お見合いのセッティングなど交際につながるまでをしっかりとフォローします。

※現在、町は入会登録料(1万円で2年間有効)を補助しています。

■問い合わせ
健康福祉課 ☎46・4736

手造り 仕出し **味 彩** あじさい

テイクアウト予約承ります
純和鶏(唐揚げ・焼き鳥)

折詰・弁当・オードブルにお気軽にお電話ください。
軽米町大字軽米11-127-4 ☎46-3680

日帰り白内障手術・小児眼科
白山台くに眼科

院長 日本眼科学会認定専門医 渡邉久仁子

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00～11:30	●	●	●	●	●	●
14:00～16:30	●	●	●	●	●	●

手術 ● 注射 ●

休診日:毎週水曜・第4土曜日
TEL:0178-51-9251

ハルニュータークンショウビルセンター
白山台小学校
ハルインターより車で3分

宮沢 歯科 医院

健康は『健口』から

診療科目	診療時間	月	火	水	木	金	土
一般歯科	9:00～12:00	●	●	●	●	●	●
口腔外科	14:00～18:00	●	●	●	●	●	●

※予約制・当日予約可 休診日 日曜・祝日 第1,3土曜日

宮沢歯科医院 軽米町 検索 九戸郡軽米町軽米8-105 ☎0195-46-2953

町内では、**ミル・みるハウス**で販売します

7月13日(火) 発売!!

1枚300円
この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよくなるまちづくりに使われます。

※宝くじの収益金は、市町村の災害対策事業やまちづくり事業などの助成金、資金貸付金として活用されています。

戸籍の窓口

5月1日～5月31日 ※敬称略

おめでとう

田中 結羽 菅渡 大祐・ユミ子

おくやみ

兼田 忠一	(73)	上河南
川崎 康夫	(75)	向川原
並岡 孝順	(83)	下谷地渡
福田 俊美	(66)	上野場
平 馨	(88)	平
澤尻 友初	(85)	高柳
浅水 サメ	(89)	下円子上組
野澤 フチヨ	(97)	下野場
安藤 ツヤ	(84)	牛ヶ沢
本田 キセ	(87)	観音林東



↑参加いただいた大学や事業所による講演の様子

軽高だより

軽米一日総合大学

キャリア教育に特化した学習活動である『軽米一日総合大学』を、6月17日(木)に開催しました。県内の大学の先生方や近隣の事業所の皆さんから、大学講義の一端や事業所の仕事内容などをお話いただきました。生徒達は、日頃の学習とはまた違った講演を体験し、将来の進路選択に夢をはせる貴重な時間となりました。

印象に残ったことは、「高校時代にしかできないことを一生懸命やってほしい」、「アンテナを高くしていろんな情報に目を向けてほしい」というお言葉でした。ご講演くださった方々、ありがとうございました。将来のビジョンの具体化につながり、今後の進路学習、日常の学習に弾みが付きそうです。

【参加いただいた団体】岩手大学、岩手県立大学、(株)PJ二戸フーズ、(株)菅文、二戸時計工業株式会社、軽米町役場

姉妹町だより

↓等身大パネルに並ぶ曳地裕哉選手



北海道十勝スカイアース 写真展開催

教育委員会は6月30日まで、十勝からJリーグを目指す「北海道十勝スカイアース」(長野聡監督)の写真展を役場で開催しました。天皇杯でJ2チームに勝利した試合の写真を展示したほか、正面玄関に同チームのゴールキーパーで町の地域おこし協力隊員のひきちゆうや 曳地裕哉選手の等身大パネルを設置しました。曳地選手は「もっと多くの人たちに十勝スカイアースを知ってもらい応援してほしい」と話していました。

北海道音更町

十勝平野のほぼ中央に位置し、人口約44,000人。自然豊かでじゃがいもや玉ねぎなどが特産。当町とは、昭和60年10月31日から姉妹提携し、小学生の宿泊研修やイベントなどで相互交流を行っている。応援大使は、同町出身の滝菜月さん(日本テレビアナウンサー)。

在京軽米会通信

↓趣味のお着物で



大好きなふるさとへの感謝

大杉 佐津子さん(高家行政区出身) 寄稿

私は現在千葉県に住んでおり、在京軽米会と軽米高校同窓会東京支部会に所属させて頂き、楽しく活動させて頂いています。また私は看護師として岩手県立中央病院、東北大学病院等を経て、現在国立がん研究センター東病院でがん医療や研究に携わっております。

今春、テレビ東京ガイアの夜明け「独占取材! がんに立ち向かうニッポンの最新技術」という番組にたまたまですが少しだけ出演させて頂きました。30年以上看護の道を歩んでこれたのは、軽米の両親の働く後ろ姿を見ていたからだと思い感謝しております。社会情勢のため帰省が容易ではなく寂しいですが、星が頭上に降ってくるのではないかとと思うほど綺麗な空と緑の軽米が大好きです。

人の動き

5月31日時点 ()内は先月比

人口	8,660人 (-14)
男性	4,262人 (-5)
女性	4,398人 (-9)
世帯数	3,755世帯 (-2)
転入	10人 転出 13人
出生	1人 死亡 12人

火災・救急

5月末、()内は今年の累計

火災	0件 (0件)
救急	45件 (181件)

交通事故

5月末、()内は今年の累計

人身事故	1件 (1件)
死亡者	0人 (0人)
物損事故	3件 (80件)

玉姫グループ 葬儀・法要専門会館
セレモニーホール
玉泉院
TEL.0120-494-109
葬儀・法要お気軽にご相談ください 館内見学、事前見積り相談承っております。

二戸玉泉院	TEL.0195-29-1600
久慈玉泉院	TEL.0194-53-0061
軽米玉泉院	TEL.0195-46-4109
福岡玉泉院	TEL.0195-23-4440
九戸玉泉院	TEL.0195-43-3409

ライフーズ株式会社 軽米工場
従業員募集
従業員・アルバイトを募集しています。まずは、お気軽にお電話ください。
軽米町大字上館第20地割1-2 ☎46-2421 FAX: 46-4274 (担当: 青木まで)

一緒に動こう!!

未来に、まっすぐ。食卓に、まっすぐ。
Prifoods.
ライフーズ



全国大会では、
勝つことだけ考える。

軽米町ソフトテニススポーツ少年団

外川 暁斗 さん

S O T O K A W A A K I T O



ミスは無くし、
全国優勝を目指す。

軽米町ソフトテニススポーツ少年団

下向 庵璃 さん

S H I M O M U K A I A N R I

軽米の輝き人 vol.04

One and only brilliance

ここ軽米から、実力を証明してきた少年たちが、全国に挑戦しようとしている。

今回の輝き人は、軽米町ソフトテニススポーツ少年団で活動する外川暁斗さんと下向庵璃さん。2人は第38回岩手県小学生ソフトテニス選手権大会でペアを組み、見事優勝。8月に全国大会に出場する。

テニスを始めたきっかけは、外川さんは「姉2人がテニスに取り組んでいたのを見て、面白そうだったから」と話す一方、下向さんは「スポ少の試合を観戦していたときに外川さんに誘われ、やってみようと思ったから」と、それぞれ異なるようだ。そんな2人だが、現在もテニスを続けられるのは、両者そろって「記録」を残せるからと話した。

現在6年生の2人は、後輩の指導にも余念がない。自身が練習の様子を見ながら改善点を細かく確認し、的確なアドバイスを送る。

8月の全国大会への抱負を、外川さんは「勝つことだけ考える」、下向さんは「ミスは無くし、優勝を目指す」と強く語った。最後に将来の夢について聞いてみると、外川さんは「テニス選手を目指す」、下向さんは「大工として頑張りながらテニスも楽しみたい」と答えた。

全国での戦いに向けて、そして将来の夢を実現するため、二人は今日も練習に励む。

【訂正とお詫び】

広報かるまい令和3年6月号（No.747）内コーナー「軽米の輝き人」vol.03にて、事実と異なる記載がありました。記事で「2011年にはシニア大会で全国優勝し、世界選手権出場の見込みも高まっていたが、東日本大震災の影響で出場を断念。」と記載しておりましたが、これは木村美喜子さんについてではなく、夫の拓司さんに関する内容でした。訂正して、お詫び申し上げます。



広報かるまいは、環境に配慮した用紙を使用しています。



見やすくよみまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。